

医学研究実施のお知らせ

JCHO 埼玉メディカルセンター 乳腺外科（ブレストセンター）では以下の研究を実施しております。

研究対象となる方（または代理の方）でこの研究について詳しくお知りになりたい場合やこの研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、下記の【問い合わせ先】まで御連絡ください。

【研究課題名】「乳房再建術の安全性と予後に関する多施設後ろ向き検討」

（乳癌学会班研究）

【研究の概要】

（研究の目的）乳頭温存皮下乳腺全摘術は、乳癌術後の整容性を向上する目的の術式で、乳房再建と同時に実施されます。その適応は慎重に決めなければなりません、従来行われてきた乳房全切除術と比較しても乳癌の予後に差は認められず、ここ 20 年ほどで広く行われるようになりました。

しかし、温存した乳頭の血流不全や位置移動（特に情報への移動）、知覚低下などの合併症が知られており、整容性や機能を損なう要因となります。

これらの合併症の頻度や程度について、これまでに短期的な調査は行われておりますが、長期的な調査はあまりありません。また、国内では単施設で小規模な調査しか行われておりません。

本研究では、多施設共同研究により、乳頭の位置移動の評価とその要因について調査を行うことを目的としています。

（研究のデザイン）岡山大学主管・多施設共同・後ろ向き観察研究（症例対照研究）

（研究期間）2021 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

（研究対象者）2000 年 1 月 1 日以降に岡山大学病院および当院を含む共同研究機関で乳癌の治療を受けられた方 400 名を対象とします。

（研究に利用する情報等）

年齢、術式、病理診断、バイオマーカー、画像所見等

【問い合わせ先（対応時間：平日 9:00～17:00）】

JCHO 埼玉メディカルセンター 乳腺外科

関 大仁

電話: 048-832-4951

※ご利用させて頂く情報等からは氏名、住所、電話番号など個人を特定できる情報は全て削除しております。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用致しません。